

毒ヶ森山塊 豊沢川桂川 大空滝沢～小空滝沢

北沢

【日時】 2012年10月27日(土)～28日(日)

【メンバー】 L 福永、SL 佐貫、三坂、小暮、坂村、北沢、他1名

近年、秋の山行といえばきのこ山行だけではなく沢ガール祭りのことも指す。というわけで、今年も沢ガール祭りが開催されました。今回のコンセプトは、「宮沢賢治のメルヘンと沢ガールたち」。宮沢賢治の「なめとこ山の熊」という作品はこの毒ヶ森山塊が舞台となっており、実際作品中に大空滝も出てくる。果たして、メルヘンチックな山行となるのだろうか・・・

10/27 (土) 晴れ

夜行バスに揺られ、目を覚ますと花巻駅に到着。駅で身支度を済ませ、ジャンボタクシーに乗り込む。約50分タクシーに揺られ、着いた先は紅葉による色鮮やかな絶景地。綺麗な紅葉に迎えられ、やはりおとぎ話の世界だなと思うっとりしてしまう。

沢を歩き始めると、風に揺られブナ林の木の葉が舞い、太陽の光が沢の水面を照らし、そこはもうメルヘンの国以外何物でもなかった。しかし、のほほんとしている場合ではなかった。なぜならば他のメンバーは、きのこはないかと目を見開いて探していたからである。私もすぐさま、きのこが生えていそうな怪しい木を探し始め、時にはザックを置いて、斜面を登ったりもした。残念ながら私が見つけたものは、食べるには早い小さななめこと甘酸っぱい山ぶどうだけだった。それでも、先輩方はナラタケ、ブナハリを見つけてくださった。

あっという間に、今日の幕場予定の520m付近についてしまった。しかも、一等地の幕場を見つかることができた。その後、リーダー福永さんとサブリーダー佐貫さん以外は荷物を置いて大空滝を見に行くこととなった。大空滝につくと、大滝の下部だけ見ることができた。紅葉に囲まれた大滝は本当に素晴らしかった。

幕場に戻って、テントを設営し、焚火の準備が整うと宴会開始！！出てくる、出てくる料理の品々。その数、全部で15種類。もちろん、デザートは別腹。三坂さんが持ってきてくださったろ



うそくが立ったマシュマロ付きコーヒーゼリーと、坂村さんが持ってきてくださった生クリームでデコレーションしたハロウィン風コーヒーゼリーで10月が誕生日だった三坂さんと坂村さんの誕生日祝いをした。他にもアップルシナモンや紅イモ栗きんとんなどが出て、食べ過ぎて吐き気をもよおしたり、太田胃散を飲む人も出てきたほどだった。そして、腹12分目になったところで、就寝した。



胃もたれにだって負けません

んだのであった。そして、大沢温泉で汗を流し、帰京した。

去年よりも料理の品数もレベルもあがったらしい。このままでは、来年は更に料理のグレードがあがり、胃腸薬が個人装備とされてしまう。そこで、来年は登攀系にしようかなどという話も出た。今年あまり沢に行けなかったので、来年の目標は登攀系沢ガール祭りに参加できるように鍛えることにしようと思いつきながら、沢納めをした私だった。

【グレード】2級

【行程】10/27 中山街道(10:00)～中山トンネル橋の下(11:10)～520m 二俣(12:15/12:30)～大空滝沢(13:00/13:10)～520m 付近BC(13:34)

10/28 BC(6:50)～小空滝沢(8:05)～中山峠付近(9:55)～中山街道(11:05)

【地図】鉛

<沢ガール祭りのおしながき>

- ・ベーコンの丸焼き、
 - ・坦々スープ、
 - ・ムール貝のオリーブ漬け、
 - ・焼きカブとあげのマスタード風味サラダ、
 - ・鶏肉と卵のすっぱ煮（残ったスープでナラタケを頂く）、
 - ・ナラタケのバター炒め、
 - ・バーニャカウダ、
 - ・クレソン入り生ハム巻き、
 - ・トッポギ（残ったスープでキクラゲを頂く）、
 - ・ウィンナー焼き、
 - ・大根といわしの生姜煮、
 - ・カブとムキタケ煮、
 - ・ブナハリ入りシチュー
- その他、デザート多数。

 <p>ベーコンの丸焼き</p>	 <p>焼きカブとあげの マスタード風味サラダ</p>	 <p>鶏肉と卵のすっぱ煮</p>
 <p>ウィンナー焼き</p>	 <p>バーニャカウダ</p>	 <p>クレソン入り生ハム巻き</p>
 <p>ごぼうライスバーガー</p>	 <p>ハロウィン風 コーヒージェリー</p>	 <p>ろうそくに火をつけ、 HAPPY BIRTHDAY!</p>

